



TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.



⚠ 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
 ●水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障等の原因となることがあります。●地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、設置に関しては取扱説明書に従って必ず行ってください。

「据付・取付」について
 十分な技術・技能を有する専門業者が据付および取付を行うことを前提に販売されているものです。据付・取付は、必ず専門業者または販売店にご依頼ください。据付・取付の不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

*本機は重量がありますので、設置場所の床の強度が十分でない場合はあらかじめ補強工事が必要となる場合があります。また、底部の形状が鋭角などに残ったり、スパイクを使用する場合は先端部により設置面に傷がついたり、撤去後も跡が残る場合があります。

●カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。お買い求めの際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認の上、大切に保存してください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際には製造番号をご確認ください。●外形寸法はツマミ、端子などを含んだ最大外形寸法です。

この印刷物には環境に配慮した植林木の用紙および植物性大豆油インキを使用しています。

お客様サポート <http://tad-labs.com/support/>

カタログや取扱説明書のダウンロードなどの商品サポート情報のホームページです。

商品に関するお問い合わせおよびカタログのご請求は下記のカスタマーサポートセンターへお電話でどうぞ(全国共通 ☎)

バイオニアカスタマーサポートセンター(TAD相談窓口) ☎ 0120-995-823 FAX受付: 044-572-8103

*FAXは通話料金ががかかります。予めご了承ください。

●営業時間/月曜～金曜9:30～18:00(土曜・日曜・祝日、バイオニアカスタマーサポートセンター休業日除く)

●このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店へ、もし、販売店でおわかりにならない場合は、上記のカスタマーサポートセンターへおたずねください。●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。●ハガキによるカタログの請求は希望商品名をご記入の上、〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号 バイオニアカスタマーサポートセンターへ。●ホームページにてカタログの請求受付を行っております。本カタログに記載の価格には、配送費・据付費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。

株式会社 テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-3 <http://tad-labs.com>
 ©TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

このカタログの記載内容は2012年9月現在のものです。
 ZDF006

TAD Compact Reference

点音源思想の結晶が生んだ、 もうひとつの極み。

世界中のトップアーティストやエンジニアから

厚い信頼と高い評価を得る「TAD」。

プロフェッショナルブランドとして、

住空間の中で音の理想を究めるために、

その時代を超えた技術とエンジニアの叡智を結集し

創り上げた点音源思想の到達点

TAD Reference One。

この次代のフラッグシップモデルに搭載された

世界最高峰の技術をすべて凝縮した、

新たなる極み<TAD Compact Reference>。

目指したのは、鳴りっぷりのよい、

スピーカーの存在を消し去る、

このサイズだからこそ味わうことのできる点音源の世界。

その至高の響きは、きつとあなたの期待を超え、

想像を超えていく。

「TAD」が追い求め続ける点音源思想。その独創の音響理論を具現化するソリューションとして、

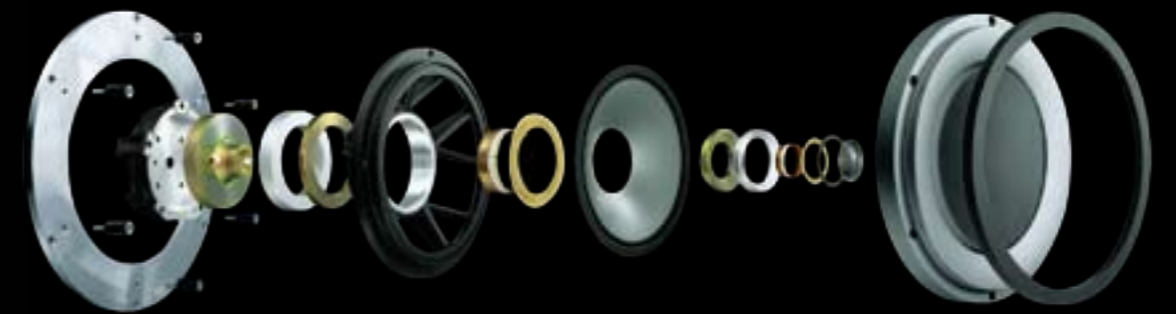
TAD Reference Oneで高い評価を獲得した同軸スピーカー「CSTドライバー」。

<TAD Compact Reference>、

それはこの無限の可能性を持つスピーカーユニットを最小限の構成でシステム化した、点音源思想の理想形。

驚異的な広帯域再生と指向特性を可能にする、 進化した同軸スピーカー「CSTドライバー」

「CST (Coherent Source Transducer)ドライバー」は、音像と音場の高次元での両立を目指し、広帯域に渡って駆動ユニットの位相と指向性をコントロールしたコアキシャル(同軸)スピーカーの進化形です。ミッドレンジのコーンは優れた音響特性に加え、同軸配置されたトゥイーターの指向特性をコントロールする機能を併せ持つように綿密に計算された設計により、トゥイーターとミッドレンジの音響中心を同一にしクロスオーバーにおける位相特性と指向特性とを一致させています。これにより250Hz～100kHzというかつてない超広帯域再生能力と、全帯域に渡り乱れることなくきれいに減衰する指向放射パターンを両立。極めて明確で安定した音像とともに、サービスエリアが広い自然な音場を表現します。



「CSTドライバー」の能力を最大限に生かす、 「ISODライブテクノロジー」を採用

「CSTドライバー」の持つパフォーマンスを最大限に引き出し、正確な波形再生を実現するために、機械的な振動の伝達を遮断する「ISO (Isolation)ドライブテクノロジー」により「CSTドライバー」をエンクロージャーから構造的に分離。この独自のマウント構造により「CSTドライバー」は低域の強大な振動から切り離され、さらに強力なドライブ能力を持つ「CSTドライバー」自身からエンクロージャーを励振することなくエンクロージャーからの二次的な輻射音を低減し、音に濁りのないクリアな空気感をも再生します。理想的な点音源再生として、「CSTドライバー」の振動板から放射される音だけを正確にリスナーに伝え、微妙に変化する音色や音の強弱まで精密に音のディテールを描き出します。

TAD伝統の蒸着法が実現した理想の振動板 「ベリリウム・ダイアフラム」搭載

トゥイータードームとミッドレンジコーンに、軽量かつ剛性に優れた中高域振動板として理想的な素材のベリリウムを採用しています。TADが独自に開発し長年培ってきた真空蒸着法を用いて、材料強度や均一性において一段と優れた性能を達成するとともに、内部損失が大きく卓越したコーンの高域共振の減衰特性も実現。トゥイーターの形状には「HSDOM (Harmonized Synthetic Diaphragm Optimum Method)」というコンピューター解析による独自の最適化手法を導入し、分割共振を的確にコントロールすることで、100kHzもの超広帯域を再生します。ミッドレンジには直接放射型の蒸着ベリリウム振動板としては最大級の口径となるコーンを採用。その圧倒的な再生能力によるハイスピードなサウンドは、広帯域にわたり驚異的な透明感と高精度な再生を実現しています。

演奏者の表現の微妙なニュアンス、
そして感情の動きまでをも蘇らせる。

TAD Compact Reference

妥協を許さぬ匠の技と、
細部までの徹底的なこだわりが全身に宿る。



低歪、高リニアリティ、そして強靱な駆動力。 常に波形を正しく再生する「20cmウーファー」

ウーファーは、磁気回路、振動板、サスペンションすべてのリニアリティを徹底的に追求しました。磁気回路には独自のショートボイスタイプの「OFGMS(Optimized Field Geometry Magnet Structure)回路」を採用。20mmのロングギャップでありながら、その間の磁束密度を均一化することを可能にしています。これにより小さな振幅から大きな振幅まで動作が安定し、高い駆動リニアリティを実現、常に音の波形を正しく再生します。また振動板には構造体強度も含めて理想的な物性を得るために「TLCC (Tri-Laminate Composite Cone) 3層構造アラミド振動板」を採用。豊かでクリアな低音を再生すると同時にカラーレシジョンのない素直な中低域音の再生を実現しました。またサスペンション系は、TAD伝統のコレクションエッジを採用し、ここでも高いリニアリティを確保しています。



ウーファーユニット

「TADホーン」の流体設計理論から誕生した、 「エアロダイナミック・ポート・システム」

20cmウーファーの大振幅にもリニアな駆動力とそれに追従するサスペンションによるウーファーの能力を余すところなく引き出すためバスレフポートシステムに、TADプロで培われた精密な流体設計の理論をベースにデザインされた「エアロダイナミック・ポート・システム」を採用。フレア形状をもつこのポートは、ウーファーユニットが可動域の限界まで駆動しても風切り音がまったく発生しないほど滑らかな整流効果を発揮。大入力・大振幅時にもユニットをストレスなく駆動し、S/Nの良い深く澄んだ低音を実現します。また27.5mm厚の無垢アルミベースを採用し、重心位置を下げることに設置条件による音質の変化を最小限に抑え、引き締まった低音を実現しています。



クロスオーバーネットワーク(CSTDライバー)



クロスオーバーネットワーク(ウーファー)



大型削り出しスピーカー端子



アルミベース

SPECIFICATIONS

【正式型番】 TAD-CR1MK2 【型式】 3ウェイ位相反転式ブックシェルフ型 【ドライブユニット】 ●ウーファー:20 cmコーン型 ●ミッド/トウィーター:同軸16 cmコーン型/3.5 cmドーム型 【パフォーマンスデータ】 ●再生周波数帯域:32 Hz~100 kHz ●クロスオーバー周波数:250 Hz, 2 kHz ●適合アンプ出力:50 W~200 W ●出力音圧レベル:86 dB(2.83 V, 1 m自由空間) ●公称インピーダンス:4 Ω 【その他】 ●質量:46 kg(1台) ●外形寸法:341 mm(W)×628 mm(H)×444 mm(D) 【付属品】 ●アクセサリキット:クリーニングクロス、短絡コード×2、コーン型スパイク×3、丸型スパイク×3、スパイク受け×3、コルクシート×3、オーナーズマニュアル(英語版、日本語翻訳版) ●保証書 ●ウーファー保護カバー×1 ●開梱説明書(外装箱に貼付)

OPTION

TAD-CR1MK2専用スピーカースタンド

TAD-ST1 (別売/1台)

TAD-CR1の思想を受け継ぎ、高強度でありながら高い制振性を実現。TAD-CR1のパフォーマンスを最大限に引き出す専用スピーカースタンド。

【正式型番】 TAD-ST1 【仕様】 ●質量:16 kg(1台) 外形寸法:407 mm(W)×532 mm(H)×525 mm(D)

【付属品】 ●アクセサリキット:コーン型スパイク×3、補助脚×2、六角穴付きネジ×1、六角レンチ×1、取扱説明書

流れるような優美さと不動の安定感を究めた、 「SILENTエンクロージャー」

TAD Reference Oneで採用した「SILENT (Structurally Inert Laminated Enclosure Technology) エンクロージャー」を高さ約60cmに凝縮。厚さ21mmバーチプライウッド(樺合板)を骨組みに強固な枠組みを構成、高周波加熱プレス成型したラミネートMDF板やCNC加工合板を張り合わせて形成し、強度を極限まで引き上げています。さらにこの異素材の組合せによりエンクロージャーの共振の分散と高い制振性を実現。流麗なティアドロップ形状が、音の回折を低減し優れた音場表現と強度を実現するとともにエンクロージャーの不要共振と内部定在波を排除。また美しい天然木「ボメラサベリ」をピアノ仕上げした外観は工芸品の気品が漂います。



TAD Reference Oneから受け継いだ、 厳選素材とパーツ群の採用

- 電氣的・磁氣的結合を排し、干渉のない給電を実現、トウィーター/ミッド/ウーファーセパレートマウント型「クロスオーバー・ネットワーク」
- CST用ネットワークを設置するリアパネルには、ヒートシンクの役目も果たす、厚さ27mmの切削アルミを採用
- 空芯コイル、無誘導巻線抵抗、PPフィルムコンデンサーなどに、オリジナルカスタムパーツを採用
- 確かな結線を保証する厚膜金メッキ処理を施した専用設計による大型削り出しスピーカー端子
- スピーカーシステムはもちろん、ユニットについても「シリアルナンバーによる厳格な製品管理」を実施